

だい、でん

認知症

保健福祉課



あれっ?! 最近 もの忘れが多いな?!

心当たりのあるあなた もしかしたら認知症かも……??

高齢化率が高くなるに伴い、全国的に増加傾向にある認知症。もちろん錦江町も例外ではありません。介護保険認定者のうち6割の人に認知症の症状がみられます。

《認知症とは…》

いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったために記憶障害など様々な障害が起こり、生活する上で支障が出ている状態です。

原因で一番多いのは、アルツハイマー型で脳がだんだん萎縮していきます。

二番目に多いのは、脳梗塞や脳出血で血管がいたんで脳細胞が死んでいきます。



《主な症状…》

はじめは自覚症状はないことが多いです。

そして最初に気づくのがもの忘れです。ここで認知症のもの忘れと加齢によるもの忘れの違いをお示します。

* 「加齢によるもの忘れ」と「認知症によるもの忘れ」の違い（一例）

	認知症によるもの忘れ	加齢によるもの忘れ
原因	病気	加齢
自覚	ないことが多い	ある
もの忘れ	食事したことを忘れる	食事したことは覚えているが、メニューの一部を忘れる
探し物に対して	誰かが盗ったなど、他人のせいにする ことがある	(自分で) 努力して見つけようとする
日常生活への支障	ある	ない

もの忘れの他に、年月日や季節がわからない、理解、判断力の低下などが起こってきます。

詳しくは 役場地域包括支援センター (TEL 22-3030) までお問い合わせください。

～事例・Aさんの場合～

仕事に地域活動に積極的に関わってこられたAさん。

物忘れ、特に最近のことをすぐに忘れることが多くなったり、ぼーとすることが多くなり、心配した家族が病院へ連れていったところ、アルツハイマー型認知症と診断された。本人、家族ともショックを受けられたが、早い段階で受診されたので薬を飲みながら現在もそれほど進行することもなく、自立した生活を送っておられます。

- 家族やご自分でおかしいなと思われることがあったら、早めにかかりつけ医に相談し、「もの忘れ外来」などの専門病院を紹介してもらいましょう。脳梗塞などの病気が原因の場合もありますので、お早めに!
- 肝属管内で認知症の検査ができる病院は、**肝属郡医師会立病院 (物忘れ外来)、大根占医院、徳田脳神経外科、桜ヶ丘病院** などです。